令和６年９月６日

畜産生産情報　第５号

青森県「農林水産力」強化本部

◎家畜伝染病の防疫対策にしっかりと取り組もう。
◎適期収穫と正しい調製作業で良質な自給飼料を確保しよう。

＜要 約＞

◇　乳用牛　～牛群検定成績を活用した飼育管理の改善～

乳成分は個体の栄養状態を表しているため、数値の変化に十分注意し、必要に応じて給与飼料を増減する。また、体細胞数が高い傾向にある牛は、乾乳期のディッピングによる乳房炎の予防と早期治療に努める。

◇　肉用牛　～肥育牛の飼育管理～

敷料の交換や飼槽の掃除、給水器の清掃などを定期的に行うとともに、暑熱時には牛舎の窓や出入口への遮光ネットの設置、送風機等によりストレスを軽減させる。また、ビタミンＡ欠乏症や肝機能障害には特に注意し、予防と早期治療に努める。

◇　豚　～人工授精による効率的な肉豚の生産～

野生イノシシでの豚熱陽性が確認されていることから、関係者以外の衛生管理区域内への立入を禁止し、記録や豚舎出入口での靴等の消毒を徹底する。また、野生動物の侵入防止を徹底し、その排せつ物が飼料や飲水に混入しないようにする。

人工授精の活用により、産肉性及び斉一性に優れた肉豚が生産できるほか、疾病予防や生産コストの低減が見込まれる。

◇　鶏　～青森シャモロックの飼育管理～

関係者以外の衛生管理区域内への立入を禁止し、鶏舎の出入口での靴等の消毒を徹底する。また、野生動物の侵入防止を徹底し、その排せつ物が飼料や飲水に混入しないようにする。

鶏の肉質の向上を図るため、闘争を防ぎ飼育密度はマニュアルに沿って飼育する。

◇　草地・飼料作物　～トウモロコシサイレージ及び稲発酵粗飼料の調製～

１　トウモロコシをサイレージに調製する場合、黄熟期に収穫し、速やかかつ厳重に密封する。

２　稲を牧草収穫作業機でロールベールサイレージに調製する場合、土砂の混入を防ぐため、予乾・反転作業は１回とする。

◇　農業保険

家畜共済など、自分の経営にあった保険に加入してリスクに備える。

報道機関用提出資料	
担当課 担当者	農林水産部 畜産課 経営支援グループ GM　三村 葉子
電話番号	直通 017-734-9496 内線 4814
報道監	農林水産部 次長　及川　正顕（内線：4966）